

「加古川中央市民病院歯科口腔外科における蜂窩織炎患者への治療介入の現状調査」 について

加古川中央市民病院歯科口腔外科では、外来患者さんのうち、歯科口腔外科領域の蜂窩織炎の患者さんを対象に以下の研究を実施しております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

当院は口腔外科 2 次医療を行う診療科として、常日頃歯性感染症から口腔顎顔面領域に生じる蜂窩織炎患者を治療しています。また、救急対応を行うべく 24 時間体制での診療を行っています。蜂窩織炎患者の詳細な病状、受診状況、診断・治療状況を詳細に検討することにより、2 次医療機関としての職責及び必要性などの問題点を明らかにして、今後の体勢向上につなげることを目的としています。

【研究期間】

研究期間：院長許可日～ 2022年 12月 31日

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

データは、2020年1月1日から2020年12月31日までの間に、当院歯科口腔外科を受診し、蜂窩織炎として治療を受けられた患者さんの診療録より、年齢・性別・原因疾患・原因部位・血液データ・受診時間帯・治療情報の内容の情報を収集します。

【個人情報保護の方法】

すべての患者さんの情報は、第3者にはその情報が誰のものかわからないように仮名加工情報表を作成して研究をすすめます。研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。この研究に参加していただいた患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益・・・通常診療の情報を用いており、データをご提供いただいた患者さん個人の利益は特にありません。

不利益・・・カルテからのデータ収集のみであるため、不利益は特にありません。

【登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて】

この研究で利用させて頂くデータは、カルテから情報を得た時点で氏名、住所、生年月日等の個人を特定できないよう仮名加工情報表を作成します。

本研究において取得した試料や情報等は、研究期間中は古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から 5 年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過したいす

れか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から参加拒否または同意撤回があった場合には、その患者さんに関するデータはすみやかに廃棄します。

[研究成果の公表について]

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、患者さんの個人情報明らかにならないように公表します。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、ご自身の診療情報等が利用されることを望まれない時には、患者さんには研究参加を拒否する権利があります。その時は、下記までご連絡ください。研究対象から除外いたします。しかし、同意を取り消された時点ですでに研究成果が学会などで公表されている場合は破棄できませんのでご了承ください。

なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい時や患者さんのデータの使用を望まれない時など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 歯科口腔外科

研究責任者名：橋 進彰

連絡先：079-451-5500